

平成 30 年度静岡県授産製品コンクール表彰式  
静岡新聞（平成 30 年 11 月 18 日）

優秀授産製品  
5部門で表彰

静岡、障害者芸術祭

第20回県障害者芸術祭（県主催）の最後を飾る県民PRイベントが17日、静岡市葵区のJR静岡駅北口地下広場で開かれ、県授産製品コンクールの表彰式とステージパフォーマンスが行われた。

コンクールは、県内障害福祉サービス事業所などの優れた授産製品を食品、縫製品、陶芸・木製品、雑貨品、作品の5部門で表彰した。このうち牧之原市のNPO法人こころのさがら作業所は日頃の梅シロップ作りで余った梅の実を米粉に練り込んだ「米粉と梅の和パウンド」で食品部門県知事賞を受賞した。パフォーマンスは見晴学園（三島市）のオリジナルバンド「げんき玉」のミニコンサートなどが行われた。他部門で県知事賞を

受賞した事業所は次の通り。

縫製品 引佐草の根作業所（浜松市）▽陶芸・木製品 草笛共同作業所しずなみ作業場（菊川市）▽雑貨品 はじめの一步（富士市）▽作品 ラポール・タスカ ベンチタイム（静岡市）



県障害者芸術祭の最後を飾る「県授産製品コンクール」表彰式＝17日午前、静岡市葵区のJR静岡駅北口地下広場